

ひとりぼっちをなくそう

大阪精神障害者連絡急

(愛称:ぼちぼちクラブ)

大阪精神障害者連絡会(ぼちぼちクラブ)は、1993 年 12 月に正式発足した精神科・神経科に入通院体験をもつ当事者自身で活動・運営している団体です。愛称の「ぼちぼちクラブ」は、大阪弁で「ゆっくりとした」という意味合いと「着実な・堅実な」という意味合いの「ぼちぼち」からきています。この 2 つの意味は、私たち当事者のペースに望ましいのではないかということで、この愛称にしました。ぼちぼちクラブは、①精神障害を理由とした偏見(スティグマ)に対しては毅然とした態度を表明する。②普段から「ひとりぼっちをなくそう」を合言葉に、わかちあい電話相談や情報発信(ニュース、ホームページ、ブログ)を無理のない範囲において開催する。③社会に対して、精神障害者として行政関係の委員を担い、当事者目線で発言する。④顔の見える距離で会話できる例会や交流会を開催し、日常生活の中にある悔しさ・もどかしさ・今の状況や思いなどを語れる場を開催する、等をしております。

ぼちぼちクラブの目的

病や障害を持ちながら暮らしていく上での諸問題についての情報交換、会員の親睦をはかり仲間づくりをすること、さらに精神障害者に対する差別と偏見をなくし、精神障害者が安心して暮らせる地域社会をつくることを目的としています。

ぼちぼちクラブは会員制です

ぼちぼちクラブの運営は会員制によって行っています。ですから運営費もそのほとんどが会費によるものです。会員は、思想、信条、宗教、性別、能力、国籍、本会の役員であるかないかにかかわらず、権利と義務においてすべて平等です。ただし、賛助会員は役員にはなれませんし、総会での議決権もありません。

<u>会員には以下の形態があります。</u>

- ① 個人会員(年3000円)・・・精神科入通院体験のある方
- ② 団体会員(年5000円)・・・精神科入通院体験者を主体とした団体
- ③ 賛助会員(年105000円)・・・精神科入通院体験者以外の個人及び団体 年会費の期限は、入金日より1年とさせていただきます。 詳しくは裏面記載のぼちぼちクラブ事務所までお気軽にお問い合わせください。

私たちの趣旨に賛同していただける方なら、どなたでも入会できます。ぜひ会員になってください